



2020年8月5日

各位

会社名 アミタホールディングス株式会社
 代表者 代表取締役会長兼社長 熊野英介
 (コード番号: 2195 JASDAQ)
 問合せ先責任者 取締役 唐鎌真一
 TEL (03) 5296-9371 (代表)

繰延税金資産及び法人税等調整額の計上並びに
 第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は2020年12月期第2四半期において繰延税金資産及び法人税等調整額を計上するとともに、最近の業績の動向等を踏まえ、2020年2月14日に公表した2020年12月期(2020年1月1日~2020年12月31日)の第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産及び法人税等調整額の計上について

台湾阿米達股份有限公司(以下台湾阿米達)の株式譲渡により、繰延税金資産35百万円計上し、2020年12月期第2四半期連結累計期間(2020年1月1日~2020年6月30日)において法人税等調整額35百万円を計上しました。

2. 業績予想数値の修正

(1)2020年12月期第2四半期連結累計業績予想数値の修正(2020年1月1日~2020年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 2,430	百万円 42	百万円 50	百万円 24	円 銭 21.22
今回修正予想(B)	2,222	105	128	194	166.23
増減額(B-A)	△207	62	77	169	
増減率(%)	△8.6	147.9	153.2	683.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年12月期第2四半期)	2,260	104	83	34	29.87

(2)2020年12月期連結累計業績予想数値の修正(2020年1月1日~2020年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 5,090	百万円 254	百万円 274	百万円 164	円 銭 140.70
今回修正予想(B)	4,526	160	201	248	212.53
増減額(B-A)	△564	△94	△73	83	
増減率(%)	△11.1	△37.1	△26.7	51.1	
(ご参考)前期実績 (2019年12月期)	4,744	236	246	162	139.03

3. 業績予想数値修正の理由

第2四半期連結累計期間については、売上高は、主に取引先企業において新型コロナウイルス感染症の影響等による生産量又は取扱量が減少したことなどから、計画に対する有価物取引の減少影響が大きく、次いで姫路循環資源製造所、川崎循環資源製造所、茨城循環資源製造所の取扱量の減少などにより予想を下回る見込みとなりました。営業利益は、売上高の計画未達はあるものの、計画に対する売上原価や販売管理費の削減などにより予想を上回る見込みとなりました。経常利益につきましては、営業利益の増加や計画に対するマレーシア事業に関わる持分法による投資利益の増加などにより予想を上回る見込みとなりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、経常利益の増加に加え、台湾阿米達の株式譲渡による売却益並びに繰延税金資産の計上による法人税等調整額の計上及び計画に対する法人税等の減少により予想を上回る見込みのため、当初業績予想を修正いたします。

通期については、第2四半期連結累計期間における業績予想の修正を反映すると共に、新型コロナウイルス感染症による製造業をはじめ各種企業への影響が顕在化しつつも影響範囲が不確実な中で、当社グループの下期業績を詳細に予想することは困難ではありますが、取引先へのヒアリングなどから、少なくとも今期中は影響が続くと見込まれ、売上高は、計画に対する有価物取引の減少影響が大きく、次いで北九州循環資源製造所、川崎循環資源製造所の取扱量の減少や認証関連サービスの提供時期の翌期へのずれ込みなどによる影響を考慮したことにより、予想を下回る見込みとなりました。営業利益並びに経常利益につきましては、売上高が減少する一方で、計画に対する売上原価や販売管理費の削減幅が限定的であることなどにより予想を下回る見込みとなりました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、台湾阿米達の株式譲渡に伴い、計画に対する法人税等の減少などにより、予想を上回る見込みとなりました。

(注) 上記予想値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる場合があります。

以 上